

<p>第一課 一月七日 わたしたちが神の子と呼ばれるためには、どんなに大きな愛を父から賜ったことか、よく考えてみなさい。わたしたちは、すでに神の子なのである。世がわたしたちを知らないのは、父を知らなかったからである。 1ヨハネ 三ノ一 口語訳</p> <p>第二課 一月十四日 もしあなたが、あなたの神、主の声によく聞き従い、わたしが、きょう、命じるすべての戒めを守り行うならば、あなたの神、主はあなたを地のもろもろの国民の上に立たせられるであろう。もし、あなたがあなたの神、主の声に聞き従うならば、このもろもろの祝福はあなたに臨み、あなたに及ぶであろう。 申命記 二八ノ一、二 口語訳</p>	<p>第八課 二月二十五日 何をするにも、人に対してではなく、主に對してするように、心から働きなさい。あなたがたが知っているとおり、あなたがたは御国をつぐことを、報いとして主から受けるであろう。あなたがたは、主キリストに仕えているのである。 コロサイ 三ノ二三、二四 口語訳</p> <p>第九課 三月四日 それから人々にむかって言われた、「あらゆる食欲に対してよくよく警戒しなさい。たといたくさんの物を持っていても、人のいのちは、持ち物にはよらないのである」。 ルカ 一二ノ一五 口語訳</p>
<p>第三課 一月二一日 わたしの宮に食物のあるように、十分の一全部をわたしの倉に携えてきなさい。これをもってわたしを試み、わたしが天の窓を開いて、あふるる恵みを、あなたがたに注ぐか否かを見なさいと、万軍の主は言われる。 マラキ 三ノ一〇 口語訳</p>	<p>第一〇課 三月一一日 またわたしは、天からの声がこう言うのを聞いた、「書きしるせ、『今から後、主にあつて死ぬ死人はさいわいである』。御霊も言う、「しかり、彼らはその労苦を解かれて休み、そのわざは彼らについていく」。 黙示録 一四ノ一三 口語訳</p>
<p>第四課 一月二八日 わたしに賜わったもろもろの恵みについて、どうして主に報いることができようか。わたしは救の杯をあげて、主のみ名を呼ぶ。わたしはすべての民の前で、主にわが誓いをつぐなおう。 詩篇 一一六ノ一二～一四 口語訳</p>	<p>第一課 三月一八日 感謝のいけにえを神にささげよ。あなたの誓いをいと高き者に果せ。悩みの日にわたしを呼べ、わたしはあなたを助け、あなたはわたしをあがめるであろう。 詩篇 五〇ノ一四、一五 口語訳</p>
<p>第五課 二月四日 富める者は貧しき者を治め、借りる者は貸す人の奴隷となる。 箴言 二二ノ七 口語訳</p>	<p>第二課 三月二五日 主人は彼に言った、「良い忠実な僕(しもべ)よ、よくやった。あなたはわずかなものに忠実であったから、多くのものを管理させよう。主人と一緒に喜んでくれ」。 マタイ 二五ノ二一 口語訳</p>
<p>第六課 二月一一日 人が全世界をもうけても、自分の命を損したら、なんの得になろうか。また、人はどんな代価を払って、その命を買いもどすことができようか。 マルコ 八ノ三六、三七 口語訳</p>	
<p>第七課 二月一八日 そのとき、王は右にいる人々に言うであらう、「わたしの父に祝福された人たちが、よ、さあ、世の初めからあなたがたのために用意されている御国を受けつぎなさい」。 マタイ 二五ノ三四 口語訳</p>	